



特集

花に癒される喜び、
花苗栽培。

あなたのくらしのいろんな場面で、 力になりたいJAです。

私たちJAは「互いに手を取り合い、支え合って、くらしを良くしていく」という
協同組合の理念のもと、食と農を中心とした、さまざまな事業・活動を行っています。
これからも、地域でくらす皆さまのために、皆さまとともに。
心をひとつにして、すべての人が安心できる地域づくりに取り組んでいきます。



JAグループが取り組む、様々な活動

あんしん	日本の食の安全・安心に 努めています	だいち	商業者と地域の農業を コーディネートしています	くらし	豊かで安定したくらしを サポートしています
たすけあい	高齢者や家族の 生活・健康を支えています	みどり	日本の美しい自然・環境を 農業で支えています	みらい	子どもたちに食と農の 大切さを伝えています

大地がくれる絆を、もっと。JAグループ

JAきずな 検索



花と暮らす

四季の生け花 華道家元池坊 小山雅子



○花材
れんぎょう／オクラレルカ／カラー
協力：(株)出羽園



表紙モデル
山形市千歳／池野博聡さん

JAやまがた千歳支店
金融共済課 武田直樹さん

池野さんは、1700坪のハウスで「ゆり」を栽培しています。東京農大（短期）卒業後、埼玉県深谷市で1年3ヶ月間の研修を経て、栽培を開始し今年で13年になります。3月～12月の出荷に合わせて早朝からの作業で忙しいですが、時間を見つけては、野外のロックフェスティバルに行くことや、家族でゆっくりすることがなによりだそうです。また、全国のゆり栽培視察・勉強会にも積極的に参加しています。

エコーラインの開通

雪の多い年は10m以上の積雪になるという蔵王連峰。厳しい冬が過ぎ春の訪れと共に、木々が芽を吹き春の行楽シーズンを迎えています。4月26日のエコーラインの開通式に合わせて除雪された白銀の回廊は、訪れる沢山のドライバーに大自

やまがた彩時季

CONTENTS

06 特集 JAの未来

花に癒される喜び、花苗栽培。

02 やまがた彩時季 エコーラインの開通

03 花と暮らす

04 営農情報

08 JA News Topics

10 新規採用正職員紹介

11 ジェイエイ・エッセー／福祉センター青田

12 JAインフォメーション

14 地産地食 木村知弘 × 孟宗竹

15 資産サポートナビ／イベント情報／読者の広場



今月の
Information this month
営農情報

- 中央営農センター
5月10日
・いちじく栽培講習会
5月15日
・りんご摘果講習会
5月中旬
・水稻苗配布 / 広域選果場祈願祭
・各支店実行組合長会議(転作)
・無加温きゅうり目揃い会
5月21日
・さくらんぼ出荷協議会
5月下旬
・稲作経営安定対策申請説明会及び申請
・大玉とまと(共選部)出荷協議会
6月上旬～中旬
・各支店転作確認
■ 西部営農センター
5月中旬～下旬
・さくらんぼ結実調査 / トマト巡回講習会
5月中旬～6月上旬
・さくらんぼ巡回講習会
・ハウスぶどう管理講習会、巡回講習会
・きゅうり巡回講習会
5月21日
・さくらんぼ出荷協議会
5月下旬～6月上旬
・転作確認
6月上旬
・水稻生育調査 / すもも管理講習会
・麦圃場巡回 / 大豆転作団地播種作業
・農産物盗難防止キャラバン
■ 南部営農センター
5月中旬
・さくらんぼ収穫前管理講習会
・さくらんぼ結実調査
・ハウスさくらんぼ出荷打ち合わせ圃地巡回
5月21日
・さくらんぼ出荷打ち合わせ、出荷協議会
5月31日
・花き出荷協議会
5月下旬
・さくらんぼ市場販売対策会議
6月1日～
・平成25年度上市有害鳥獣駆除
安全祈願祭および鳥獣供養祭
6月3日～
・上市市管内転作確認
6月上旬
・南部AC良質米実証展示圃生育調査
・さくらんぼ目揃え会
・農作物盗難防止出発式、巡回
・デラウェア夏期管理講習会
・シャインマスカット高接ぎ講習会
・すもも摘果講習会
■ 北部営農センター
5月中旬
・さくらんぼ摘果講習会
・りんご・西洋梨摘果講習会
5月21日
・さくらんぼ出荷協議会

営農情報
Pick up



南部営農センター
営農企画指導員TACT
井上 信一郎
090-7063-2282

今後の果樹の管理について

さくらんぼ

- 早期摘果の実施
(着果量が多いと着色が遅れる!)
- ・実止まりがわかりしだい摘果。
(平年では満開15～17日後には判明)
 - ・短果枝あたり2～3果に調整。
(強い短果枝は多めに、
弱い短果枝は少なめに摘果)
- かん水の実施
硬核期までは土壤水分を十分確保しましょう。(10aあたり1回20～30t)

ぶどう

- 第1回目ジベレリン(GA)処理
生育が平年並みで経過した場合は、露地デラウェアの第1回目GA処理は5月25日～末頃と予想されますが、今後の気象経過や生育状況を考慮し適期に処理しましょう。

りんご

- 予備摘果の実施
落花15日後までに、
1花そう1果に摘果しましょう。

西洋なし

- 摘果の実施
落花40日後までに、2～4番果を残すように摘果しましょう。

もも

- 予備摘果の実施
満開後20～30日後までに摘果。
(早生品種や「あかつき」は早めに摘果しましょう)

※農薬を使用する際は、使用基準を守り、農薬の飛散を防止するなど細心の注意を払いましょう！

生産資材
News



グリーンやまがた南部
きずな担当TACT
長谷川 充弘
080-1678-0152

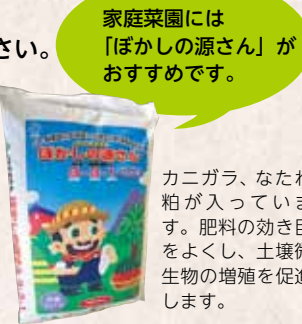
春のキャンペーン実施中です。

NEW ザクサ・バスタ・
ラウンドアップマックスロード

キャンペーン中(～6月15日)は、
粗品プレゼント・グリーン価格で配達いたします。
くわしくは各グリーン・きずなまでお問い合わせください。

■ おすすめ水稻除草剤(初中期一発 ※防除暦採用)

商品名	剤型
ビクトリー Z	粒剤・フロアブル剤・ジャンボ剤
バッチリ	粒剤・フロアブル剤・ジャンボ剤
シリウスエクザ	粒剤
トップガン	豆粒剤・フロアブル剤



家庭菜園には
「ほかしの源さん」が
おすすめです。

カニガラ、なたね
粕が入っています。
肥料の効き目をよくし、土壌微生物の増殖を促進します。

報告されたJAやまがた農業振興計画
(～平成27年度)の実施状況について

■ 中央営農センター

振興品目の栽培面積は増えているため、販売高へ直結させるためにも市場とさらに連携したい。3月に部会を設立したいちじくは加工用として、また赤根ほうれん草は伝統野菜として山形市とタイアップしながら生産量の拡大を図る。

■ 西部営農センター

中山間地でも栽培できる啓翁桜は、市場の需要が高いため、耕作放棄地解消対策として栽培面積を増やしたい。また、農業に興味のある方への就農教室などを積極的に行い、販売拡大目標2億円を達成したい。

■ 南部営農センター

シャインマスカットやすももなど、主要品目の生産技術を統一し、高品質を確保することで、果樹販売拡大目標1億7,200万円の達成に取り組む。テーマに掲げる「四季折々のうんまい果物と守り続けよう伝統野菜」のとおり、金谷ごぼうや小笹うるいも大切にする。

■ 北部営農センター

既存作物からの転換のため、水稻育苗ハウスの有効活用ができるトマトやほうれん草など野菜の生産に取り組む。高品質なさくらんぼや、東北一の生産量を誇るすもも、県のオリジナルいちご「サマーティアラ」など特徴のある農産物生産も継続していく。

平成25年度 JAやまがた

安全・安心園芸事業推進大会

■ 4月12日 山形国際ホテル

JAやまがたと取引のある市場で構成される青果物販売協力会や、生産部会など、関係者約100名が参加しました。青果物販売協力会会長で東京千住青果(株)の武井喜一代表取締役会長は「東日本大震災後の販売状況は非常に厳しく、今もなかなか単価が上がらない。生産者、JA、市場が手を取り合い、情報交換を密に行うことで1日も早い状況回復を目指していく」と話しました。

平成24年度 JAやまがた農畜産物安全・安心取組報告

平成24年度 青果物安全対策事業決算書

(単位:円)

項 目		平成24年度計画	平成24年度末実績	備 考
事業収益	青果物安全対策費	24,500,000	23,162,134	販売品からの負担分0.5%
	安全安心補助金	-	-	
	その他	500,000	-	きゅうりドリン関係実負担他
	合 計	25,000,000	23,162,134	
事業費用	JA全農安全対策費	5,000,000	4,114,553	全農分析0.1%
	分析関連事業費	5,200,000	1,725,015	日本環境科学分析、分析用サンプル代
	販売中止保険料	5,000,000	3,071,720	共栄火災掛金
	広報宣伝費	2,000,000	1,511,423	安全品質の消費宣伝
	会議研修費	300,000	97,957	安全対策各種会議
	印刷、消耗費	1,500,000	1,046,200	生産履歴書、協定書等印刷用紙代
	その他	6,000,000	11,595,266	事務書類管理備品等、システム利用料、返還金
合 計		25,000,000	23,162,134	
差引収益		-	-	

——「蔵王花卉園芸組合」さんは、2005年11月号で一度紹介させて頂いてます。8年経っていかがですか、何か変化などありましたか？

斯波 8年前から変わったのは、組合員が少し減って6人になったことと、みんな歳をとって高齢化が進んだことです。でも実際、組合の仕事はほぼ安定しているので、変化というと本当に組合員の高齢化くらいですね。

—— 仕事が安定しているというのは喜ばしいことですね。

斯波 そうですね、平成5年からJAを通して大手ホームセンターに納めるようになったのが大きかったです。市場出荷の方も高い評価をいただいています。決まった納入先があるというのはやはり安心感があります。

—— いまはどのような花苗を生産しているのですか？ また、年間スケジュールのようなものも教えてください。

斯波 年間スケジュールから説明しますと、年間では春と秋の2回が出荷時期となります。春の出荷時期は4月下旬～5月上旬で、これに合わせて1月下旬から播種作業を開始します。播種のあとは日々、各組合員がそれぞれのビニールハウス

で温度管理と水やり作業をして管理します。春に作るのはマリーゴールド、日々草、ペゴニア、コリウス、サルビア、ペチュニア、インパチェンスなど。作る品種は年によって多少は変わりますが、だいたいはこの感じ。あと、秋はパンジーや葉牡丹を作っています。10月中旬～11月いっぱいが出荷時期になりますので、それに合わせて8月上旬から播種作業に入ります。ですから年間という、7月と、12月～1月中旬の期間が私たちの休みになるわけです。

—— 何日か前に園地巡回と、秋に作る品種の検討会を行ったと聞いています。

斯波 はい、4月11日に各組合員のハウスをみんなで回りました。私たちの花苗は共同出荷ですから、品



質がそろっていないといけません。ですから全員で園地巡回して生育状況を確認しながら、何か問題や課題があれば意見交換しながらそれを解消して、よりよい出荷ができるようにするわけです。

—— 秋に作る品種の検討会とは、具体的にどんなことをするのですか？

斯波 市場関係者の話や種屋さんからの話、JAさんの意見などを参考にしながら、秋にどんな花を作ろうか検討します。花の品種は毎年いろいろなものが出ますし、色や模様は千差万別。そんな中から、消費者の好みや流行に沿った売れるモノを選んで作らないといけません。ですからこの検討会はとても大事なものです。早く決めて種を確保しないと、手に入らなくなることもありますから、真剣勝負です。

—— いろいろ大変なこともあると思いますが、花苗栽培をやっていると「やりがい」を感じるのどんな時ですか？

斯波 それはやはり、自分たちの作った花苗がお客様の好みに合って「売れ行き好調」となった時ですね。いい苗を作ってもそれだけではダメで、トレーに並べる時にはどんな配色で並べるかも大事なことです。トレーには4×7で28個のポットを並



お話を伺った蔵王花卉園芸組合組合長の斯波弘典さん。

花に癒される喜び、 花苗栽培。

西部営農センター管内、蔵王地区の花苗生産者の皆さんで作る「蔵王花卉園芸組合」。いま春の出荷時期を迎え、大忙しの毎日です。



べますが、そこにパンジーでもサルビアでも、単色で並べるのではなくいろいろな色の花苗を組み合わせる必要があります。この並べ方ひとつで売れ行きが違ってくるんです。ですから、それがうまくはまって、売れ行き好調となった時はなんともいえず嬉しいものです(笑)。

—— その気持ち、わかるような気がします。では最後に何か一言ありましたら。

斯波 最初に申し上げましたが、当組合も高齢化が進んでいて、なんとか新しい人に入ってもらえたらと思っています。私たちの培ってきたノウハウは惜しみなく提供して指導しますし、資材も提供します。少しでも興味のある方がいらつさい。花苗づくりは、自分でも何ですが、仕事をしながら花に癒されて、喜びを感じる農業だと思います。ご連絡お待ちしております。

販

売高3億8千万円に向け
キュウリ選果場で安全祈願祭

西部キュウリ部会（吉田一雄部会長）は4月8日、山形市南石関のJAやまがたキュウリ選果場で安全祈願祭を行い、部会員とJA全農山形、市場関係者など約50名が参加しました。JA全農山形の浅岡正昭審査役は「山形産キュウリは京浜市場での評価が高く需要も伸びている。今年もこれまで以上に供給していただきたい」と、期待を話しました。

今年は初出荷日が昨年より9日遅れましたが、6月上旬からの最盛期に出荷量を伸ばし、販売高3億8千万円、出荷量1800tを目指します。作業は22人体制で、10月末まで行う予定です。



3

支店を統合し、天神支店オープン
当JA最大規模の支店が誕生

中央営農センターの敷地内に計画していたJAやまがた天神支店が完成し、4月15日にオープンしました。この天神支店は出羽・明治・大郷の3支店を統合したもので、金融・共済・営農等の事業について、来店者のニーズを一度に全て済ませることができるよう「ワンストップサービス」が特長です。統合により、管内の正組合員数は1112名（2月末現在）となり、JAやまがた内で最大規模の支店となりました。後藤清支店長は「利用者の皆様から便利になったと言っているだけ、質の高いサービスの提供に努めていきたい」と話していました。



山

形県グッドハーベストコンクール
くぬぎ営農組合が知事賞を受賞！

パレスグランデールで3月7日、平成24年度山形県グッドハーベストコンクールの表彰式が行われ、楫沢地区のくぬぎ営農組合が大豆の部（団体）で山形県知事賞を受賞しました。このコンクールは山形県産米改良協会連合会と山形県の主催で、大豆・そば・飼料用米の3部門があり、経営や技術の改善に意欲的に取り組む農業者を広く紹介することを目的としています。今回の受賞は、同組合の大豆収量（10aあたり）が県の平均収量を大きく上回る高収量であったことと、排水設備や作業時間短縮のため様々な工夫をしたことなどが高く評価されました。



畜

産連絡協議会通常総会
新会長に森谷隆一さんが就任

4月16日、山形国際ホテルで、当JAの畜産関係5生産組織で構成されるJAやまがた畜産連絡協議会の平成24年度通常総会が開催されました。総会では後藤泰一会長の挨拶の後、平成24年度事業報告並びに収支決算、平成25年度事業計画並びに収支予算、役員の改選の3議案が審議され、全て承認されました。満場一致で新会長に選任された森谷隆一さんは、「TPP交渉参加により、畜産をはじめ農業全体が脅威にさらされているが、今後とも協議会一丸となって頑張ろう」と呼びかけ、会場は大きな拍手に包まれました。



ハ

ウスさくらんぼの園地巡回
良い樹づくりで良質サクランボを

JAやまがた中央ハウスさくらんぼ研究会は4月9日、園地の生育指導巡回を行いました。この日は会員ら13名で5つの園地をまわり、お互いの生育状況を確認し合いました。昨年に比べ全体的に着果量は多く、生育も良好。村山総合支庁農業技術普及課の梅津英樹さんは、裂果を抑えるため適期にマルチをかけることと、着色を良くし、うるみ果を減らすための生育の遅い果実の摘果を行うことが、今後のポイントと指摘しました。また当JAの安藤榮壽指導主幹は、「日当たりと風通しの良い園地づくりを行ってほしい」と話していました。



村

木沢あじさい営農組合が法人化
六次産業化も視野に新たなスタート

3月14日、山形市村木沢を拠点とする「農事組合法人村木沢あじさい営農組合」の設立総会が行われました。同組合は組織体制を整備し、転作物物の栽培に必要な排水対策を進め、効率的な生産体系を確立しました。地域貢献にも重点をおいており、様々なイベントを開催しています。8月の枝豆もぎ取り体験や9月の手打ちそばの提供は、県外から参加される方もいるほど人気があります。今後は農事組合法人の利点を生かして、農地の集積を進め、農作業におけるコスト削減を行い、生産した里芋の冷凍加工など六次産業化にも取り組んでいく予定です。



J

Aやまがた青年部通常総会
新部長に平吹正直さんが選任

JAやまがた青年部は4月17日、本店で第46回通常総会を開き、部員ら27名が出席しました。今回は役員改選が行われ、新部長に本沢支部の平吹正直さん（写真左）が選出されました。平吹さんは「青年部として、明るい行事を行いたい。例えば、お見合いパーティーなど。皆さんの意見をお聞きしながら、積極的にさまざまな企画を行いたい」と今後の展望を話しました。平成25年度の事業計画として、関係諸団体と連携した食農教育の実践や、農産物の付加価値を高める取り組みの研究などが決議されました。



直

売所の開店10年を祝い
10周年記念祝賀会を開催

おいしさ直売所生産者協議会は4月18日、山形国際ホテルで、10周年記念祝賀会を開催し、生産者ら145名が参加しました。同協議会会長の黒木政吉さんは「南館に第1号の直売所をオープンしてから10年、他の直売所への視察などいろいろがんばってきた。生産者の皆様からよい品物を出していただき、また地域の方にも育てていただいたことに、本当に感謝している」と挨拶。また来賓の市川昭男山形市長より「山形の農産物を提供する直売所として、今後さらに売上増に向けがんばってほしい」と激励をいただきました。





illustration : Kikuchi Toshiaki

圧雪の下から芽吹いてくる花々の蕾み。うららかな日差しが増す頃には、木の新芽も次々とふくらみ青葉となって一面に広がっていく。繰り返される四季の移ろい。

毎年この季節がやってくると父との別れの思い出が甦ってくる。それは、十二年前の四月初めのまだ肌寒い春で、雪解けしたばかりの頃だった。大学に進学するために初めての一人暮らしを始める娘と最後の時を惜しんでいる時もあった。父が中国旅行中に現地で脳出血で倒れ救急病院に収容されたという連絡が入った。幸か不幸か、中国ではまだ数少ない人口呼吸器のある病院だったので、父はそれにながれ、とりあえず家族の到着を待ってから取り外すということになった。

母と私はすぐさま丸一日かけて中国の奥地の病院に辿り着いたが、なんと人口呼吸器を取り外してみ

桜の国へのノスタルジー

ジェイエイ・エッセー

文／長沢 英子

たら自力呼吸を始めたのだった。それで容態が落ち着くのを見計らって日本に移送することになった。それから三週間、先の見えない不安の中で病院とホテルの間を往復する日々が続いた。病院との連絡、半身不随となってわずかな意識しかない父を飛行機で移送するための手続きや打ち合わせ。自分の仕事の打ち合わせもファックスで頻繁にしなければならず、緊張感に満ちた忙しい日々はあっという間に過ぎ去った。

それにしても、中国の風景の殺伐感には驚いた。緑の木も美しい花も一切無く、あるのは、こぼれこんどかと錯覚するほどの喧噪と土ボコリと壊れかけた古い建物だけ。観光客も素通りしてしまう奥地の街という事もあるが、私にとっては、何もかもが無彩色の墨絵の世界に住んでいるように思われた。人は環境によって作られると言いが、こんな所に長くいたら身も心も荒んでいくような気がした。

一刻も早く日本に帰りたい！思い出されるのは瑞々しい緑に埋め尽くされる春の風景、今が満開のはずの霞城公園に咲き乱れる桜の花だった。夜になると不安と懐かしさで涙さえこぼれてきた。

このわずかな時期の季節の移り変わりがいかに劇的なものかと気づかされたのは、大連を飛び立ち、仙台空港へと向かう機内の上空から日本を眺めた瞬間だった。どこまでも延々と続く緑、緑、緑、それは感動的な風景だった。それまでは外国に慣れるばかりだった私が初めて日本を心から誇らしく思えた忘れられない体験だった。

はじめまして！
お世話になります！
よろしくお願いします！

New Face

25年度4月新規採用
正職員紹介

今年から、
JAやまがたで働く
ニューフェイスを
紹介します！

(全10名を2ヶ月にわたり紹介いたします。)

共済部 業務課
山口 嘉澄
やまぐち かすみ

共済についてひとつひとつ勉強しながら、精一杯頑張ろうと思います。整理整頓など基本的なことはもちろん、職員の方との連携や、協調性を大切に、仕事に取り組んでいきます。



金融部 貯金業務課
遠藤 瑞希
えんどう みずき

本店の金融窓口を担当しています。少しでも早く仕事に慣れ、自信を持って窓口業務ができるようになりたいです。そのために前向きな姿勢で仕事に向き合い、日々たくさんのことを吸収できるように努力したいと思っています。



青田支店 金融共済課
高橋 和也
たかはし かずや

地域に貢献できるよう、頑張りたいと思います。先輩職員の話をよく聞き、やるべきことをしっかりできるようになりたいです。笑顔忘れず、業務を行ってきたいと思います。



営農経済部 販売開発課
沓澤 栄
くつざわ さかえ

業務を始めてまだ数日ではありますが、大きなやりがいとともに、社会人として働く責任の大きさも肌で感じております。不安もありますが、皆様の期待に応えられるよう、精一杯努力して参ります。



資産サポート部
不動産センター
熊谷 望
くまがい のぞみ

お客様への感謝の気持ちを常に持ち、JA職員としてひとつひとつ責任ある行動をしていきたいと思っています。1日でも早く職場の一員として楽しく働けるよう、笑顔で頑張ります。



衣・食・住・遊を大切に JAやまがたのうまみで溢れる
ご本人とご家族が、楽しく健康(幸せ)に暮らす そんな空間(家)を目指します

介護サービス事業 通所介護・訪問介護・福祉相談
山形市青田1-4-21
TEL.023-616-8002 FAX.023-631-3830



煙座談会 (遠藤ご夫妻)



体力測定



ボランティア教室 (明治歌謡会)



脳トレ (文字並べゲーム)



梅の花ツアー (霞城公園)

5月 行事予定

月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
		なだ巻き作り				
6	7	8	9	10	11	12
西蔵王 ドライブ	外食 ツアー	西蔵王 ドライブ	JA直売所 元氣市場 ツアー	畑教室		
13	14	15	16	17	18	19
畑教室	JA直売所 元氣市場 ツアー	畑教室	いっく ツアー デモ	西蔵王 ドライブ		
20	21	22	23	24	25	26
	映画鑑賞 マナー教室	西蔵王 ドライブ	ボランティア教室			
27	28	29	30	31		
外食 ツアー	西蔵王 ドライブ	運動教室				

福祉センター青田 元気のひけつ PM2.5について

「PM2.5」は花粉とくっつきやすい性質があります。スギ花粉とくっつくことで、悪玉花粉と化すことが懸念されています。それによりアレルギー症状をより悪化させ、循環器系の疾患に結びつく可能性もあります。



予防するには
マスクの着用が一番です。

※過度の心配はいりません

◎マスクの繊維に花粉がくっつくことにより、体内に入る量を減らすことができます。

◎顔とマスクの間に隙間が出来ないように着用しましょう。

◎PM2.5用のマスクも販売されています。



理事会だより

第1回理事会「3月27日開催」

●報告事項

「監事会」

1. 平成24年度下半期監事監査の概要報告について

「内部監査室・経営管理部」

1. 平成24年度下半期内部監査実施報告書について

2. 平成24年度2月末組合員戸数・員数及び出資金調書について

3. 組合員（出資金）加入調書について

4. わんぱくあぐりスクールの開校について

5. 役員選任スケジュールの一部変更について

「金融部」

1. 大口貸出金の報告について

2. 余剰金運用状況報告書について

3. JAバンク基本方針に基づく月次モニタリングの報告について

4. 流動性見込みについて

「営農経済部」

1. JAやまがた農作物盗難防止対策本部設置について

2. JAやまがた農作物災害防止対策本部設置について

3. 平成24年度JAやまがた緊急低温支援対策について

「子会社」

1. 平成24年度決算について

「その他」

1. 平成25年2月末事業実績について

●協議事項

第1号議案 高額・員外貸出金について

第2号議案 JA全国監査機構期中監査Ⅱ（資産査定の改善指示書に対する「改善対応策」について

第3号議案 農業経営法人等支援積立金の取崩しについて

第4号議案 福祉目的積立金の取崩しについて

農政情報

「県試算 TPPの影響」について

山形県農林水産部は、TPPによる影響額を4月18日に公表しました。平成23年農林水産業産出額2,276億円に対し668億円の生産額減少、山形県農林水産業産出額に占める割合は29.4%と算出されました。山形県農林水産物生産に与える影響は甚大です。JAグループでは、日本の食と暮らし、命を守るため、今後とも広範な国民各層と連携しTPP反対運動を展開していきます。

■ 農産物についての影響額

(単位：億円)

品目名		平成23年 農業産出額	生産額 減少
農産物(8品目)	米	816	469
	りんご	62	0.4
	加工用トマト	0.3	0.3
	牛乳乳製品(乳用子牛を含む)	80	80
	牛肉(肉用子牛を含む)	96	27.1
	豚肉	120	77.4
	鶏肉	10	2
	鶏卵	22	3.9
全体(林産物・水産物・試算対象外含む)		2276	668

※試算対象品目は山形県での産出額が多い農産物8品目、林産物1品目、水産物6品目を対象

あなたのカーライフをしっかりとサポート！たのしいパートナー JAやまがた自動車・自賠責共済代理店の紹介

JAやまがたには全82の自動車・自賠責共済代理店があります。地域ごとに4回に分けて紹介します。
※50音順

(株)いそのボデー	山形市西越25	023-624-1711
(株)エマタ自動車	山形市江俣5-3-5	023-684-4928
遠藤商事株式会社	山形市穂積85	023-631-1337
(株)サニックス	山形市大字十文字812	023-687-3111
設楽自動車整備工場	山形市栄原87-2	023-632-2586
したら輪店	山形市宮町5-3-23	023-622-5395
(株)全農ライフサポート山形	天童市長岡北4-7-36	023-655-3010
高楯自動車(株)	山形市立谷川2-1207-2	023-687-3620
高梨自動車整備工場	山形市大字十文字31	023-686-5563
(有)武田モータース	山形市陣場1-7-18	023-684-5011
立谷川自動車整備工場	山形市大字大森563-1	023-687-2402
東海林輪店	山形市大字風間103	023-687-2940
西尾モータース	山形市大字中野283	023-681-1235
(株)モータース秋場	山形市天神町12-2	023-684-7690
山形日産自動車(株)	山形市南一番町9-10	023-641-2313

自動車・自賠責共済の加入や車検・修理など、
ぜひお近くの代理店をご利用ください！

パズル？頭の体操

出題：コリ 正解者には抽選でプレゼント！詳しくは15ページへ

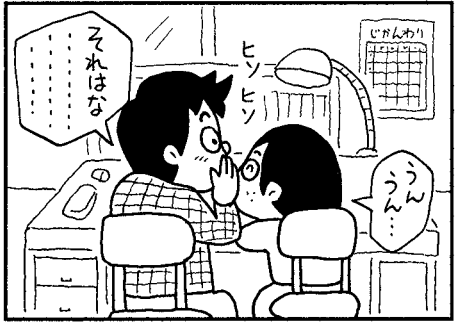
↓タテのカギ

- 2 ポークは豚肉、ビーフは？
- 5 眼鏡もコンタクトレンズも付けていません
- 7 魚をすくつ網
- 8 カエルがボチャリと飛び込みます
- 9 ほんのわずかの間
- 11 紙 猿 小屋
- 12 塩ゆでにするとおつまみにぴったり
- 13 病気のけがが治ること
- 14 乙つけ難い良い出来だ
- 15 実からたわしが作れるワリ科の植物
- 16 スポンを買ったときに、合わせるサイズの二つ

→ヨコのカギ

- 1 アハハ、ウフフ、オッホッホ
- 2 オリンピックで2位のメダルの色
- 3 和歌を披露する集まり
- 4 ことごと炊いて作ります
- 6 福井県の東尋坊や和歌山県の三段壁が有名
- 9 この鳥が軒先に巣を作ると縁起がいいとか
- 10 ゼラチンや卵白で作ったふわふわした洋菓子
- 11 英語ではゼブラ。白黒模様の動物
- 13 くねくねと曲がりながら進むこと
- 14 6月の第3日曜日は——の日
- 16 もののふちの部分





資産サポート ナビ Support navigation VOL.1 遺言のすすめ

次のような方々に、遺言がお役に立ちます。遺言は法定相続に優先します。わが国でも遺言書を作成する方が毎年増えています。

①農業後継者など跡取りの方に多く相続させたい方

遺言で後継者への財産分配を多く指定し、農地の承継に配慮することが出来ます。

②相続争いを未然に防ぎ、円満に遺産分割を済ませたい方

遺言公正証書を作っておけば遺産分割協議の必要がなくなり、手続きを進める上でお役に立ちます。

③お借入れのある方

相続対策のための賃貸住宅建設資金の債務やその担保となっている土地建物などを、特定の方に円滑に承継させたい方は遺言の活用をご検討ください。

④お子様のいないご夫妻

配偶者への配慮とご兄弟姉妹との関係を円満にするための配慮が必要でしょう。ご夫妻同時に遺言書を作成される方も増えています。

〈資産サポート部〉

5月／6月★イベント情報

4/23 (火)～5/26 (日)	長谷川家所蔵「五月人形展」(山形まるごと館紅の蔵)
5/10 (金)	紅の蔵寄席(山形まるごと館紅の蔵)
5/11 (土)～12 (日)	華道家元池坊山形県連合支部「いけばな池坊展」(山形県芸文美術館)
5/15 (水)～19 (日)	彩・くれないあーとの世界(文翔館)
5/17 (金)～27 (月)	沖津伸也個展・油絵で描くおくのほそ道(文翔館)
5/18 (土)	開湯555年なぜなに講座「湯女の供養祭について」(上山城多目的ホール)
5/19 (日)	Fiori Musicali～気軽にクラシックvol.8～(文翔館議場ホール)
5/22 (水)～6/2 (日)	日展山形会展(山形美術館)
5/25 (土)	舞楽奉納(林家舞楽)(立石寺根本中堂)
5/25 (土)	Dialogo-haruka nakamura quartet with imagem(文翔館議場ホール)
5/27 (月)～6/16 (日)	山形女流写真展(山形県芸文美術館)
5月下旬	蔵王オープンガーデン～緑風の庭～(上市市・蔵王ペンション村)
6/1 (土)	島津亜矢コンサート2013玲瓏(県民会館)
6/1 (土)	飯森&山響モーツァルトシンフォニーサイクル「アマデウスへの旅」(山形テルサ)
6/1 (土)～2 (日)	新車フェスティバル2013(山形ビッグウイング)

※上記イベント情報は4/28現在のもので、都合により変更になる場合がございます。予めご了承ください。

読者の広場

◇クロッカス、福寿草、ウメ、コブシなどの花が咲いています。でも、今年は例年より空気が冷たく感じます。(山形市 Tさん)
㊦色々な花が咲く、さわやかな春の風景が浮かびます。でも、4月中旬に雪が降ったのには驚きましたね。

◇霞城公園に「サンシュユ」を見に行きました。まさに春到来という感じで、目の保養になりました。(山辺町 Kさん)
㊦黄色い花がとても鮮やかですね。別名を春黄金花(はるこがねばな)というそうです。まさに春!なネーミングです。

◇雪解けとともに、しっかり雑草が育っています。抜こうとしたら、そこには小さな花の芽が。慎重にしないとね。(山形市 Sさん)
㊦Sさんが優しい心の持ち主である、というのが文面から伝わってきてこちらまで優しい気持ちになりました。

パズル?頭の体操

◎プレゼント
「パズル」の正解者の中から抽選で3名の方に図書カード(1,000円分)をプレゼント。当選者は発送をもってかえさせていただきます。

◎応募方法
左の記入例を参考に官製はがきでご応募下さい。締め切りは、5月20日(当日消印有効)です。どしどしご応募下さい。

◎お問い合わせ
電話: 023-624-8265
FAX: 023-631-4714
Eメール: kikakukanri@jayamagata.or.jp

4月号のパズルの答えは「タケノコガリ」でした。

あとがき

4月号「パズル?頭の体操」のご応募には、「畑作業をスタートした」など、春を感じるお便りをたくさんいただきました。「寒暖の差が激しいので、お体に気をつけて」という暖かいコメントも…ありがとうございます。5月中旬からは田植え作業最盛期、なにかとお忙しい時期かと思います。みなさまも健康には十分ご注意ください。

地産地食

旬の食材でプロが作る
オリジナル料理⑥



【木村 知弘】

山形のカフェレストランやイタリア料理店でシェフを務め、6年前から「ジャパニーズトラットリアRosanjin」のシェフとなる。“国産素材を活かしたイタリア料理の店”で、特に薪窯で焼くピザが評判。コース仕立てのランチが、1,000円前後で楽しめる。営業時間12:00～14:30、17:30～22:30(平日)、無休、TEL.023-615-2650、山形市香澄町2-2-34。団体50名までOK。お得な結婚式2次会コース有。



【タケノコと生ハムのフリット 春菊のジェノベーゼ添え】

今が旬の孟宗竹がテーマです。季節が感じられて本当においしい孟宗竹ですが、今回は「ジャパニーズトラットリアRosanjin」の木村知弘シェフに、イタリアンの手法で調理していただきました。生ハムの旨味と春菊の香りが孟宗竹の風味・食感と渾然一体となり、大変おいしい一皿です。ご紹介した料理は同店で7月まで味わうことができます。

●材料(4人分)

孟宗竹…½本、生ハム…4枚
強力粉…適量、ビール…適量
ソースの材料
(春菊…½束、松の実…15g
白みそ…大さじ1、ニンニク…½片
パルミジャーノチーズ…30g
オリーブオイル…適量)

●作り方

- ①孟宗竹は米ぬかと鷹の爪を入れた水で煮てあく抜きし、食べやすい大きさに切って生ハムで巻く。
- ②強力粉とビールで少しボテッとする感じに衣を作り、それに①をからめて約170℃の油で揚げる。
- ③下ゆでして冷ました春菊と、チーズとオリーブオイルを除くソースの材料をミキサーにかける。ミキサーを止めたらチーズとオリーブオイルを加えてさつと混ぜる。
- ④皿に③のソースを敷き、その上に②を適当な大きさに切ってキレイに盛りつける。

